

国境の先にある「多様性」。シンガポールとインドネシアで殻を破る冬！



Break the Shell ★★★

シンガポール Break the Shell

対象年齢（出発時）13～18歳（中学2年生～高校3年生）

✈ 成田国際空港

2026

12.24(木)～12.31(木)

8日間



多文化都市で深める「Diversity」への問い

シンガポールでは「Diversity（多様性）」をテーマに、現地大学生と英語でディスカッションを行います。メリットや課題、日本との違いについて深く考え、意見を交わします。また、学生と一緒にプランを立ててチャイナタウンやアラブストリートなどを散策し、多様な文化が共存する社会を自分たちの目で確かめます。（研修地候補：シンガポール国立大学、南洋理工大学、シンガポール経営大学）



国境を越え、インドネシア・バタム島でリアルな学びを

シンガポールから海を渡り、インドネシアのバタム島へフェリーで越境。国をまたぐことで、アジアの多様な価値観を一気に体感します。伝統的なパティック体験ワークショップ、島の象徴であるバタム・グランド・モスク見学を通じて、イスラム文化が地元コミュニティでどのような役割を果たしているかを学びます。



プレゼンテーションで思考をかたちに

プログラムの集大成は、本気の英語プレゼンテーション！異文化での体験や、国境を越えた仲間たちとの対話を通して見つけた「自分だけの問い」や「思い」を言葉にします。初めは上手く言葉にできなくても大丈夫。試行錯誤しながら自分の考えを形にし、世界に向けて発信したその経験は、きっとあなたの殻を破り、未来を切り拓く揺るぎない自信へと繋がります！

日程表

月日	時間	交通機関	内容(予定)	朝食	昼食	夕食
1日目 12/24(木)	午前 午後 夜	航空機 航空機 専用車	成田国際空港集合(7:35頃) 空路、クアラルンプールへ 乗り継ぎ、空路、シンガポールへ 到着後、寮へチェックイン	-	機内	×
2日目 12/25(金) 6日目 12/29(火)			・プログラム ゲストスピーカーセッション レクチャー・ディスカッション (リーダーシップ・チームワーク・Diversity) 現地大学でのセッション ワークショップ(アイデア創造・問題解決) リフレクション 個人プレゼンテーション グループプレゼンテーション ・アクティビティ 【シンガポール】 マリナーエリア(マラーイオン公園等)見学 現地学生との散策プロジェクト(チャイナタウン、 リトルインドニア等) 【インドネシア・バタム島】 伝統的なパティック体験ワークショップ バタム・グランド・モスク訪問	○	○ / ×	○
7日目 12/30(水)	午前 午後 深夜	専用車 専用車 航空機 航空機	寮をチェックアウト後、現地学生との散策プロジェクト (ガーデンバイザベイ、ショッピング) 寮に再集合し、空港へ 空路、クアラルンプールへ 乗り継ぎ、空路、成田国際空港へ	○	×	機内
8日目 12/31(木)	午前		到着後、解散(8:15頃)	機内	-	-

時間帯の目安

[早朝]04:00～06:00 [午前]06:00～12:00
[午後]12:00～18:00 [夜]18:00～23:00
[深夜]23:00～04:00

食事

[機内] 機内食 [○] 滞在先、手配あり
[X] 各自負担(団体行動中に購入します)

旅行代金に含まれるもの

- ・航空運賃：往復団体特別航空運賃(エコノミークラス)
- ・現地プログラム費用：現地移動費用、現地コーディネーター費用等
- ・現地滞在費用：寮滞在及び手続き費用
- ・食事費用：3食(寮滞在期間中)
- ・手荷物運搬料金：航空会社規定の荷物制限内のみ
- ・同行添乗員費用

旅行代金に含まれないもの

- ・渡航手数料：5,500円
- ・燃油サーチャージ※：16,220円
- ・航空保険料※：マレーシア航空は、現在航空運賃に含まれています
- ・国際観光旅客税※：3,000円
- ・現地空港税※：11,530円
- ・国内空港税※：3,160円
- ・海外旅行保険料：ご加入されるタイプによって異なります
- ・超過手荷物料金：手荷物運搬料金の範囲超過分
- ・個人的費用：目安 30,000円～50,000円程度 日程表中に[X]各自負担と記載されている食事代・お小遣い・現地携帯通信費・自宅から集合場所までの往復交通費等

※燃油サーチャージ、航空保険料、国際観光旅客税、空港税等は2026年8月1日現在の金額です。今後変動する可能性がございますこと予めご了承ください。
／出発便、到着便が早朝や深夜になる場合は、別途宿泊費用が必要となる場合がございます。／航空会社都合や天候、現地事情により、記載内容の一部に変更が生じる場合がございます。／現地にて他プログラムの方と一緒になる場合がございます。／写真はすべてイメージです。

CLICK or SCAN HERE

お申込みはコチラから

TYBSBSS

利用予定
航空会社

日本航空、全日本空輸、シンガポール航空、
ベトナム航空、フィリピン航空、マレーシア
航空

スタディセンター 大学施設
通学方法 徒歩または専用車

1部屋の滞在人数 2～4名



シンガポール Break the Shellプログラム 現地での生活について

Q. ワークショップの舞台になる大学はどんな大学ですか？

シンガポール国立大学やシンガポールマネジメント大学などでワークショップを実施予定です。シンガポールには、アジアトップレベルの評価を受ける大学が数多くあります。英語を公用語とする多民族国家であることから、キャンパス内では多様な文化が共存し、世界中から集まった学生たちが日々学び合っています。実践的な教育、国際的なネットワーク、そしてイノベーションを重視した学びの環境が整い、将来を見据えた刺激的な体験ができるのも魅力です。

Q. 宿泊先はどこですか？

シンガポールの名門校の一つ、Hwa Chong Institute Boarding Schoolの寮に滞在予定です。（別の学校の寮になる場合もあります）男女別で1部屋2～4名で、シャワー、トイレは男女別の共用となります。



Q. 英語力はどの程度必要でしょうか？

英語力の目安は英検準2級程度以上です。現地では様々な方と交流し、自分の考えを伝えたり、他のメンバーの話を聞きながら学んでいくスタイルです。文法が正確でなくても、自分から積極的に英語で質問し、自分の意見を述べる姿勢が重要です。また、参加者6人程度に1人のグループリーダー（現地学生など）がつき、ディスカッションやプレゼンテーションのサポートをしますので、分からないことを積極的に聞いていけば、英語で質問する力も飛躍的に伸ばせるでしょう。

（クラスの様子）



Q. 食事はどのような内容ですか？

大学施設内での研修中は3食を寮または大学の施設内で食べます。市内観光のアクティビティの際は、「ホーカー」と呼ばれる屋台街での食事を予定しています。食事条件は日程表、旅行代金に含まれるもの・含まれないものをご参照ください。



Q. 滞在先で洗濯はできますか？

コインランドリー（有料）が利用できます。使用できる時間帯が限られているため、下着・肌着類を日数分用意して、コインランドリーはできるだけ使わなくてもいいようにすることをお勧めします。洗剤、ハンガー等を持参して部屋干しはできます。

Q. インターネットは利用できますか？

寮施設内では無料Wi-Fiが利用可能ですが、場所により電波の強弱があります。プログラムに関係しないインターネット利用は極力避けて、参加者やグループリーダー、ファシリテーター、添乗員との交流を楽しみましょう。

Q. 貴重品の管理はどうしたらいいですか？

寮にセーフティーボックスはありません。貴重品は自分で管理することが基本です。現地到着後、パスポートやその日使わないお金などはスーツケースに入れて鍵をかけて部屋に置いておきましょう。失くさないよう自分自身で管理してください。特に教室移動中やショッピングの後に、紛失報告が多いです。十分注意しましょう。

Q. 寮の緊急体制はどうなっていますか？

添乗員は参加者と同じ施設に滞在し、参加生徒の健康・生活管理をサポートします。緊急時には、状況に応じて現地受入団体スタッフと連携して対応する体制となっています。